

## 研究課題名「医療チームとかかりつけ薬局が連携した腹膜透析患者に対するチーム医療の構築」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

当院腹膜透析患者

### 2. 研究目的・方法

#### 【研究目的】

名古屋大学医学部附属病院では、医師、薬剤師、看護師、臨床工学士からなる医療チームを発足し、外来および入院患者に対する各職種の評価を情報共有し、必要に応じて治療計画を立案・実施している。しかし、薬剤師による薬物療法管理支援は、入院患者が中心であり、外来患者に対する支援が不十分であった。

今回、腹膜透析患者に対して退院時から外来期間中までをシームレスに質の高い薬物療法を提供するために、薬局薬剤師と連携したチーム医療を構築したので、その支援効果を調査する。

#### 【研究方法】

治療計画連携方法：PDCA サイクルに基づいた次の薬物療法管理支援を実施する。

- ① 医療チームは、対象患者を評価し、問題があれば治療計画を立案する。
- ② 2医療チームは、それぞれの職種が担当する治療計画を実施する。
- ③ 外来患者に対する薬物療法支援が必要な場合には、医療チームと薬局薬剤師は、服薬指導依頼せんを用いて治療計画を共有する。
- ④ 薬局薬剤師は、治療計画を継続実施する。
- ⑤ 薬局薬剤師は、計画の実施状況の報告、新たな問題に対する治療計画を医療チームに提案する。  
なお、問題がない場合でも、服薬指導依頼せんを用いて情報共有する。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

評価項目：対象患者数、年齢、性別、使用薬剤、処方の一包化状況、服薬アドヒアランス、医療チームおよび薬局薬剤師の治療計画立案件数など

### 4. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

施設名：名古屋大学医学部附属病院

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-741-2111

所属・担当者：薬剤部・福澤 翔太

研究責任者：名古屋大学医学部附属病院 薬剤部 山田清文